（別記１－４様式）

平成　　年　　月　　日

舞鶴市長　殿

○○地区活動組織

代表　○○　○○　　印

平成○○年度　多面的機能支払交付金に係る地域資源保全管理構想の届出書

　多面的機能支払交付金実施要領（平成26年４月１日付け25農振第2255号農林水産事務次官依命通知）第１の２の（２）に基づき、別添のとおり、地域資源保全管理構想を提出します。

（別添）

　記載例

赤字

○○○○組織　地域資源保全管理構想

（平成◯◯年○月作成）

１．地域で保全管理していく農用地及び施設（範囲及び位置については別添のとおり）

（１）農用地

|  |  |
| --- | --- |
| 田 | １，４００a |
| 畑 | １００a  認定対象区域図面を添付してください |
| 計 | １，５００a |

活動計画書Ⅰ.２.「保全管理する区域内の農用地、施設」に記載されている数量を記載してください

（２）水路、農道

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 水路 | 開水路 | ○○　km |
| パイプライン | ○○　km |
| 農道 | | ○○　km  「ため池」がない場合は削除してください  （以下の項目も同様です） |
| ため池 | | ○　箇所 |

（３）その他施設

　　　なし

２．地域の共同活動で行う保全管理活動

（１）農用地について行う活動

遊休農地発生防止のための保全管理（毎年○月に実施）

畦畔・農用地法面等の草刈（毎年○月、○月の２回実施）

鳥獣害防護柵の適正管理（毎年○月に点検）

活動計画書Ⅲ.1.①「地域資源の基礎的保全活動」に記載されている活動を記載してください

（２）水路、農道、ため池について行う活動

施設の点検・機能診断（毎年○月に実施）

施設周辺の草刈・泥上げ（毎年○月に実施）

点検・機能診断の結果に基づく補修等

大雨が予想される場合の適正管理

３．地域の共同活動の実施体制

参加同意書を添付してください

（１）組織の構成員、意思決定方法

　　①　組織の構成員

別添　参加同意書のとおり

活動組織で決めている意思決定方法を具体的に記載してください

　　②　意思決定方法

　　（例） 毎年、○月に役員会で活動案を作成し、○月の総会（総代会）にて構成員から了解を得る。

該当するところにㇾ印を入れてください（複数のㇾ印も可です）

（２）構成員の役割分担

　　①　農用地について行う活動

□集落営農組織（法人を含む）

□担い手農家

□その他の農家

□土地持ち非農家

□非農家（地域住民）

□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　②　水路、農道、ため池について行う活動

□集落営農組織（法人を含む）

□担い手農家

□その他の農家

□土地持ち非農家

□非農家（地域住民）

□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

４．地域農業の担い手の育成・確保

※以下は活動組織内で話し合い、別紙記載例を参考に５～１０年後の目標を記載してください

（１）担い手農家の育成・確保

|  |
| --- |
|  |

（２）農地の利用集積

|  |
| --- |
|  |

５．適切な保全管理に向けて取り組む活動・方策

|  |
| --- |
|  |